
ハードウェアウォレットVer.2の 使用方法(NanoS)

①準備(内容物の確認)



【内容物】

- ①名刺入れ
- ②Ledger Nano S
- ③オリジナル ボールペン



【内容物】

- ④Ledger Nano S本体

※箱の底には、USBケーブル、ストラップ類が収納されています。

- ⑤Getting startedカード
- ⑥Recovery sheetカード

②Ledger Nano S本体の説明



USBケーブルでパソコンと Ledger Nano S本体を接続

2つのボタンで操作します。
右のボタンが「進む」、左のボタンが「戻る」です。
右左のボタンを同時に押すと決定です。

③セットアップ作業



Welcomが表示されると、

「Use left/right buttons to change values and navigate through multiple choice lists.」と表示されます。
日本語に訳すと「左/右ボタンを使用して値を変更し、複数の選択リストをナビゲートします。」

「Press both buttons when you wish to confirm/continue or open an application.」

日本語に訳すと「両方のボタンを同時におすと確定/続きやアプリケーションを開くことができます。」

③セットアップ作業



両方のボタンを同時におします。

すると

「Configure as new device? (新しいデバイスで設定しますか?)」

「Restore Configuration? (復元しますか?)」

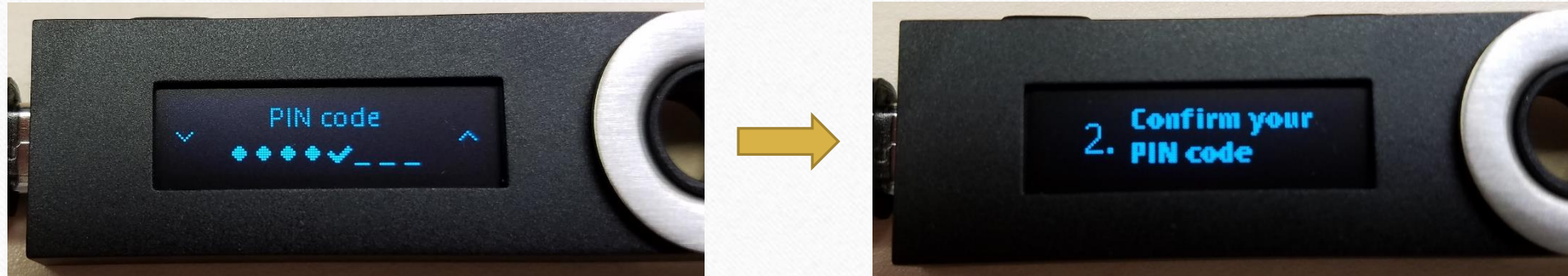
という文字が出てきます。

初めて使うので「Configure as new device?」を選択し左右のボタンを同時におします。

すると「1. Choose a PIN code」と表示されます。

左右のボタンを同時に押して進みます。

③セットアップ作業(PINの設定)



PINコードは最大8桁です。

途中で決定ボタンを押すと4桁でも5桁でも設定できます。

PINコードを入力したら、「2. Confirm your PIN code」と出てくるのでPINコードをもう一度入力して確認をします。

【注意】

このPINコードは送金などの際に必要ですので、必ず忘れないようにしましょう。

PINコードを忘れてもこの後設定する24のバックアップ単語があれば、PINコードの再設定ができますが、確実に忘れないものに設定しておくといいです。

③セットアップ作業(リカバリーフレーズの設定)



記入



My recovery phrase

Write down your recovery phrase on this sheet.
24 words will be displayed on your device when it is initialized. Make sure to copy each word below, it is a full backup of your accounts and configuration.

1.	13.
2.	14.
3.	15.
4.	16.
5.	17.
6.	18.
7.	19.
8.	20.
9.	21.
10.	22.
11.	23.
12.	24.

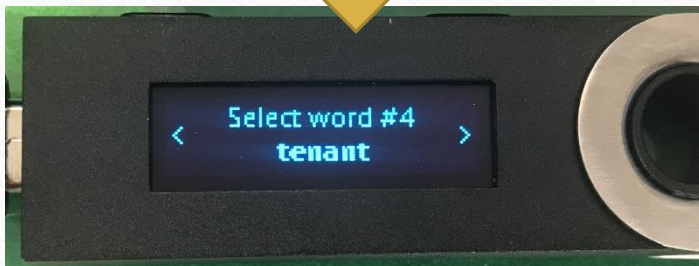
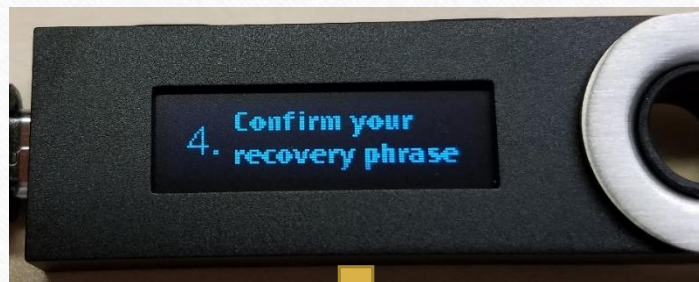
順番に記入する

「3. Write down your recovery phrase」と出てきます。
24の単語(リカバリーフレーズ)が出てくるので順番にメモしましょう。
スペルミスがないように、単語の意味も日本語で横に書いておくと安心です。
この24の単語は1度しか出てきません。

【ポイント】

24の単語を記入する際に、バックアップとして、順番にスマートフォン等のカメラで撮影しておく也确实です。

③セットアップ作業(リカバリーフレーズの確認)



「Select word #4」
4番の言葉を選んでください。
左右のボタンを押すと言葉が選べます。
先ほど記録した24の言葉の中から4番の
言葉を選択して、左右のボタンを同時に
押してください。
この作業を3回行います。



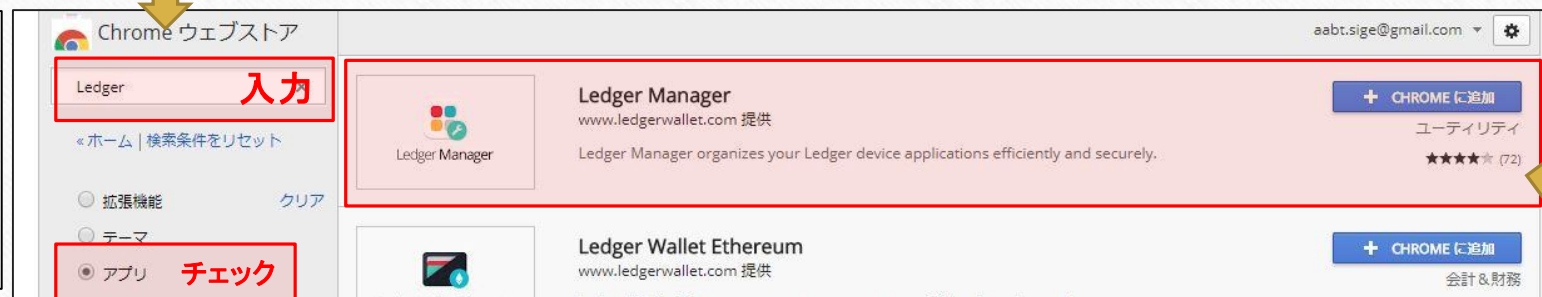
「Your device is now ready」と
表示されたらセットアップは終了です。
パソコンからUSBコードを抜いてください。

④操作方法(アプリのインストール)



Googleで「Chrome ウェブストア」と検索します。
一番上に出た「**chrome ウェブストア・拡張機能**」をクリックすると下の画面に移動します。

「Ledger」と入力
「アプリ」にチェック
して検索
「+CROMEに追加」
をクリック



セットアップが終わったら、Chrome ウェブストアで「Ledger Manager」を検索、インストールしてください。

【注意】

ブラウザをChrome以外にしている人はGoogle Chromeをインストールしてください。

NanoSを設定
するアプリ

④操作方法(接続)

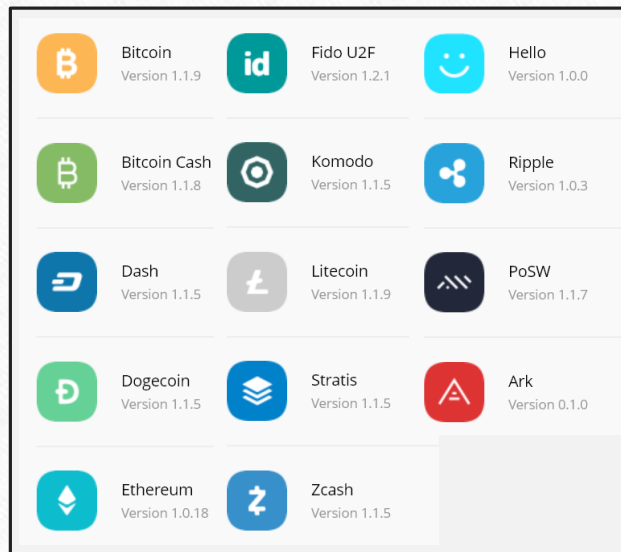


NanoSをUSBケーブルで接続するとNanoS本体の画面はPINコードの入力画面が表示されます(自動で立ち上がらない場合は、ご自身でLedger Managerを起動)ので、先ほど設定したPINコードを入力してください。

「Allow Ledger Manager」と本体に出てきますので、チェックボタンを押します。

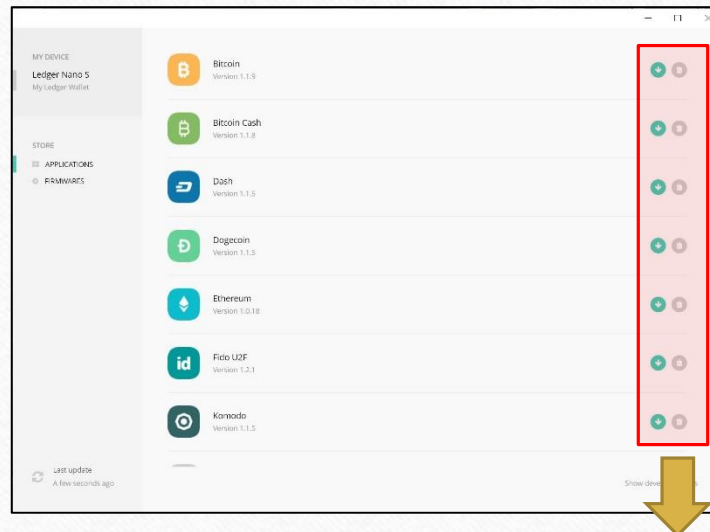
「Ledger Manager」を起動すると、アカウントの管理、支払いの送受信、セキュリティアップデートなどが実行できます。

④対応通貨



NanoS対応通貨

ビットコイン、ビットコインキャッシュ、ダッシュ、ドッジコイン、イーサリアム、FidoU2F、コモドコイン、ライトコイン、ストラティス、ゼットキャッシュ、ハローコイン、リップル、PoSW、Ark

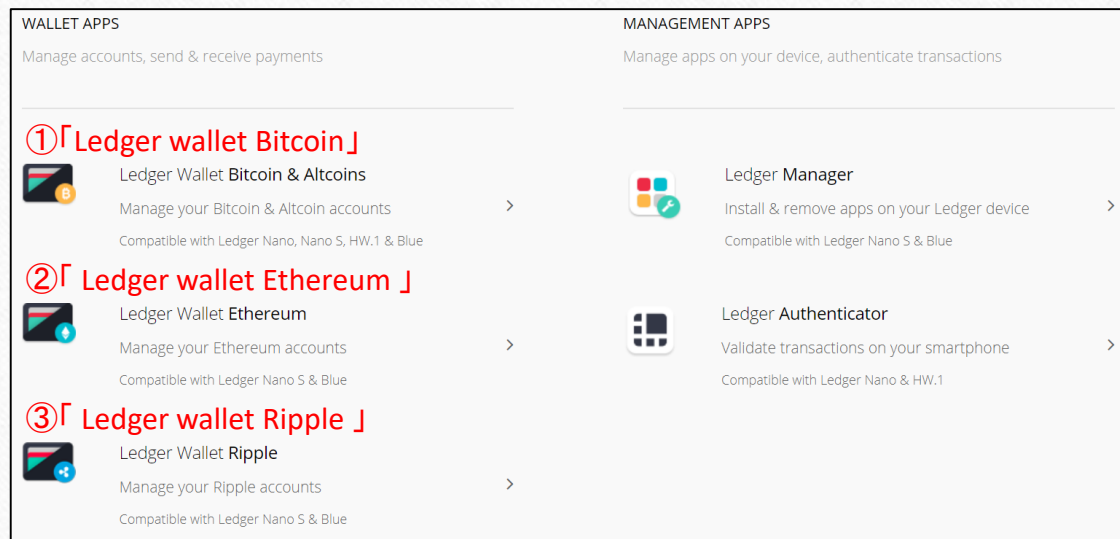


このボタンで必要な通貨をNanoS本体に入れたり消したりする。

【注意】

これらの暗号通貨は「Ledger wallet」のアプリで保管したい暗号通貨を選択し、インストールすることによって使えるようになります。しかし、NanoSに入れられる暗号通貨は4～5つまで。(イーサリアムはイーサリアムとイーサリアムクラシックが一つのアプリで使えるため厳密には5つ入れることができます。)すべての対応暗号通貨をインストールすることはできませんのでご注意ください。

④ウォレットアプリのインストール



NanoSは通貨によって、管理するウォレットアプリが異なります。
ウォレットアプリは3種類あります。

- ①「Ledger wallet Bitcoin」
Bitcoinの他にLitecoin、Zcash、Dash、Dogecoinを管理
- ②「Ledger wallet Ethereum」
EthereumとEthereum classicを管理
- ③「Ledger wallet Ripple」
Rippleを管理

【注意】

アプリをインストールした後、USBに接続したNanoSで管理したい暗号通貨のアイコンを選択して、アプリとの同期を待ちます。この際にPINコードの入力が必要となります。アプリは同時に開いておくことはできないため、Ledger Managerやその他のウォレットアプリが起動していない状態で、使用したいアプリを起動してください。暗号通貨を変更する際アプリごとにPINコードの入力が必要となります。